



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月10日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社 ゴルフ・ドゥ

コード番号 3032 URL <http://www.golfdo.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 伊東 龍也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 大井 康生

TEL 048-851-3111

四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,205	8.7	40	—	39	—	36	150.5
27年3月期第1四半期	1,109	△6.0	△2	—	△2	—	14	△5.2

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 37百万円 (171.5%) 27年3月期第1四半期 13百万円 (△50.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
28年3月期第1四半期	円 銭 29.70	円 銭 29.00
27年3月期第1四半期	11.86	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
28年3月期第1四半期	百万円 2,498	百万円 528	% 20.6	円 銭 415.39
27年3月期	2,335	486	20.4	392.45

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 515百万円 27年3月期 477百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	5.4	70	215.0	60	231.3	30	16.3	24.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	1,311,300 株	27年3月期	1,311,300 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	70,979 株	27年3月期	70,979 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	1,240,321 株	27年3月期1Q	1,240,400 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査の手続きの対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)経営成績に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、昨年4月の消費税増税後の落ち込みから総じて回復傾向が持続しており、特に円安・株高傾向が続くなか、大企業を中心に企業収益・雇用環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移してきました。一方で個人消費については、円安による物価上昇の影響により、実態経済の先行きとしては依然として不透明な状況が続いております。

ゴルフ業界におきましては、消費税増税の影響を大きく受けた前年同期との比較において新品市場における消費動向は大幅なプラスで推移しています。ただ、マークダウン品を求める比較的ライトユーザーの減少による客数減少が推察されます。しかしながら、メーカーサイドの値上げによる単価上昇基調があり、消費税増税の影響により特殊な動きとなっていますが、数量ベースでは需要減、単価上昇により金額ベースでは横ばいから微増基調という市況であります（矢野経済研究所YSPデータより）。また、ゴルフ場／練習場の利用者数は、前年同月比4月99.6%/96.5%、5月102.9%/100.3%（経済産業省「特定サービス産業動態調査」）とプレー人口は、堅調に推移しております。

このような経済状況のもと、直営事業におきましては、人材育成による接客力の向上、ゴルフ用品知識の向上に努め、お客様に感動を与える接客を目指してさまざまな施策を展開してまいりました。その結果、購入客数の増加、購入単価の上昇と順調なスタートを切ることができました。平成27年6月には神奈川県厚木市に直営店20店舗目となります「厚木店」をオープンしております。そして、フランチャイズ事業におきましては平成27年4月に「滋賀草津店」が移転リニューアル出店いたしました。同月「熊本東バイパス店」が物件契約期間満了により閉店いたしました。よって、平成27年6月末日現在の営業店舗数は全国で合計76店舗となっております。営業販売事業におきましても、円安が高止まりするなか、直輸入特価商材から国内特価商材へシフトし、中小型専門店や量販店への卸体制を確立、利益獲得に努めてまいりました。また、子会社のスクエアツウ・ジャパン株式会社は平成27年6月に「ゴルフ・ドゥ！山口防府店」を株式会社ブックレット社より営業譲受しております。なお、当社は株式会社CURUCURUと共同で、新会社「株式会社CURUCURU Reuse」を平成27年4月に設立し、女性ゴルファーに特化したEC専門サイトの平成27年10月オープンを目指して準備しております。当サイトでは、中古のレディースゴルフクラブはもちろんです。主として中古のレディースウェアを取り扱ってまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高12億5百万円（前年同四半期比8.7%増）、営業利益40百万円（前年同四半期営業損失2百万円）、経常利益39百万円（前年同四半期経常損失2百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は36百万円（前年同四半期比150.5%増）と増収増益を達成しました。また、売上高、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、第1四半期連結累計期間としては上場以来最高の業績となりました。

ゴルフ・ドゥ！店舗月次データ（売上高前年比）は以下のとおりであります。

ゴルフ・ドゥ！店舗	H27年4月	H27年5月	H27年6月	第1四半期 合計
チェーン 全店	104.9%	104.1%	103.4%	104.1%
チェーン 既存店	109.2%	106.3%	103.4%	106.2%
直営店 全店	113.0%	113.1%	115.8%	113.9%
直営店 既存店	112.2%	112.2%	110.2%	111.6%
F C店 全店	100.7%	99.5%	97.0%	99.1%
F C店 既存店	107.4%	103.1%	99.8%	103.3%

なお、セグメント別の状況は以下のとおりであります。

## (直営事業)

当第1四半期連結累計期間における直営事業の売上高は8億56百万円（前年同四半期売上高は7億47百万円）となりました。また、セグメント利益は58百万円（前年同四半期セグメント利益は36百万円）となりました。

## (フランチャイズ事業)

当第1四半期連結累計期間におけるフランチャイズ事業の売上高は1億円（前年同四半期売上高は96百万円）となりました。また、セグメント利益は43百万円（前年同四半期セグメント利益は36百万円）となりました。

## (営業販売事業)

当第1四半期連結累計期間における営業販売事業の売上高は2億48百万円（前年同四半期売上高は2億66百万円）となりました。また、セグメント利益は4百万円（前年同四半期セグメント損失は3百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は24億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億63百万円増加いたしました。

流動資産は、18億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億38百万円の増加となりました。これは主に現預金が1億57百万円増加、商品が21百万円減少したことによるものです。

固定資産は、6億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円の増加となりました。これは主に有形固定資産が21百万円増加、無形固定資産が11百万円増加、投資その他の資産が8百万円減少したことによるものです。

## (負債)

流動負債は、11億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円減少しました。これは主に1年以内返済予定の長期借入金が37百万円増加したこと、買掛金が48百万円減少したことによるものです。

固定負債は、8億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億43百万円増加しました。これは主に長期借入金が1億32百万円増加したことによるものです。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は5億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ41百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が36百万円ほど改善したことによるものです。この結果、自己資本比率は20.6%（前連結会計年度末は20.4%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月11日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## (企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	377,494	534,628
売掛金	210,047	206,523
商品	1,014,167	992,996
繰延税金資産	28,434	30,585
その他	61,695	65,733
貸倒引当金	△1,515	△1,515
流動資産合計	1,690,323	1,828,952
固定資産		
有形固定資産	197,809	219,804
無形固定資産	41,718	52,740
投資その他の資産		
長期貸付金	70,100	64,400
投資有価証券	21,149	19,859
敷金及び保証金	157,160	159,489
建設協力金	120,243	117,591
その他	38,747	37,666
貸倒引当金	△2,167	△2,167
投資その他の資産合計	405,232	396,838
固定資産合計	644,761	669,383
資産合計	2,335,084	2,498,335
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	250,070	201,107
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	277,668	315,154
未払法人税等	12,321	7,067
賞与引当金	19,877	7,827
ポイント引当金	30,078	30,990
その他	145,024	151,647
流動負債合計	1,135,040	1,113,792
固定負債		
長期借入金	494,830	627,797
退職給付に係る負債	132,163	137,054
繰延税金負債	7,021	7,325
資産除去債務	36,465	40,880
その他	42,800	43,300
固定負債合計	713,279	856,357
負債合計	1,848,319	1,970,150

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,320	501,320
資本剰余金	178,372	178,372
利益剰余金	△230,318	△193,483
自己株式	△23,649	△23,649
株主資本合計	425,725	462,560
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,144	2,854
為替換算調整勘定	47,326	49,798
その他の包括利益累計額合計	51,470	52,653
新株予約権	9,570	9,570
非支配株主持分	—	3,401
純資産合計	486,765	528,185
負債純資産合計	2,335,084	2,498,335

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,109,620	1,205,871
売上原価	716,881	768,530
売上総利益	392,739	437,341
販売費及び一般管理費	394,825	397,276
営業利益又は営業損失(△)	△2,086	40,064
営業外収益		
受取利息	1,441	1,246
受取手数料	791	802
為替差益	547	180
その他	315	140
営業外収益合計	3,096	2,370
営業外費用		
支払利息	3,474	2,806
その他	231	174
営業外費用合計	3,706	2,980
経常利益又は経常損失(△)	△2,696	39,454
特別利益		
子会社株式売却益	23,812	—
特別利益合計	23,812	—
税金等調整前四半期純利益	21,116	39,454
法人税、住民税及び事業税	2,862	5,475
法人税等調整額	3,546	△1,847
法人税等合計	6,409	3,627
四半期純利益	14,707	35,826
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△1,008
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,707	36,834

（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日）
四半期純利益	14,707	35,826
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	866	△1,289
為替換算調整勘定	△1,941	2,472
その他の包括利益合計	△1,074	1,183
四半期包括利益	13,632	37,009
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,632	38,018
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△1,008

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	直営	フランチャイズ	営業販売	合計			
売上高							
外部顧客への売上高	747,581	96,037	266,000	1,109,620	—	—	1,109,620
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	129	△129	—
計	747,581	96,037	266,000	1,109,620	129	△129	1,109,620
セグメント利益又は損失 (△)	36,196	36,728	△3,988	68,936	△3,626	△67,396	△2,086

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マーケティング支援事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	直営	フランチャイズ	営業販売	合計			
売上高							
外部顧客への売上高	856,892	100,231	248,721	1,205,845	26	—	1,205,871
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	9,179	△9,179	—
計	856,892	100,231	248,721	1,205,845	9,205	△9,179	1,205,871
セグメント利益又は損失 (△)	58,728	43,035	4,060	105,824	△3,161	△62,598	40,064

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マーケティング支援事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。